

視覚に障害をもつ児童生徒の栄養管理

▶ キーワード：視覚障害、児童生徒、食事提供のPDCA

▶ 研究概要：

視覚に障害をもつ児童生徒を対象とした研究は国内外においてほとんどされてきていません。食事摂取の際には、視覚に関連した障壁が存在することが予測されますが、エネルギーおよび栄養素の摂取量が、晴眼の児童生徒と同等であるかどうか不明です。

これらを明らかにし、視覚に障害をもつ児童生徒の栄養管理のガイドラインを作成することを目的としています。

▶ どのような共同研究・連携に結びつけられるか？

視覚支援学校や支援教室等、また福祉施設において、視覚に障害をもつ児童生徒が望ましい食習慣を身につけ、健康的な食事選択をできるようなガイドラインを目指しています。視覚障害児においても、幼児期・学童期の食習慣は、成人になってからの健康状態に大きく影響することが明らかとなっています。

▶ 研究者

講師 金谷由希 専門分野：応用栄養学、食事調査、身体計測

3 すべての人に
健康と福祉を



10 人や国の不平等
をなくそう



17 パートナースhipで
目標を達成しよう

